

久御山町環境ワークショップ実施概要

1 概要説明

- 目的：環境基本計画の施策を推進するためには、行政だけではなく住民や事業所・関係団体等との相互理解・合意形成に基づく協働による取組が不可欠です。久御山町が持続可能なまちであり続けられるよう、また、2050年のカーボンニュートラルの実現に向け、様々な立場から意見やアイデアを検討し、環境基本計画に反映することとを目的とします。
- 開催予定日時：令和5年3月25日（土）午前10時開始
- 開催場所：久御山町役場5階コンベンションホール
- 想定参加者数：15人～25人（25人以上でも適宜対応可）
- 実施テーマ：「みんなで語ろう！ 2050年カーボンニュートラルのまち」
 - ※ワークショップで抽出する内容
 - 「2050年の“久御山町のあるべき姿”」及び「“あるべき姿”を実現するための取組」の検討
 - ※「将来のまちのイメージ」は環境基本計画のサブタイトルなどに活用します
- 実施手法：「ワールド・カフェ」による語り合いによるワークショップ
- 時間：概ね2時間程度

2 タイムスケジュール

項目	実施項目
【会場準備】 8:30～9:30	○会場準備：テーブル配置、プロジェクター確認等
【受付】 9:30～10:00	○参加者の受付
【開会あいさつ】 10:00～(約2～3分)	○開会のあいさつ(事務局)
【ワークショップの概要説明】 10:05分頃(約20分)	○ワークショップの進め方について(ジャパン総研) ○アイスブレイクの実施
【ワークショップ】 10:25分頃(約70分)	○【Round1:20分】(10:30～10:50) ・グループごとにテーマに基づき語り合い ○【Round2:20分】(10:50～11:10) ・グループを入れ替えて再び語り合い ○【Round3:30分】(11:10～11:40) ・元の席に戻り意見を共有しながら、まとめを作成
【ギャラリーウォーク】 11:40頃(約5分)	○【ギャラリーウォーク:5分】(11:40～11:45) ・自由に歩き回りながら今日のワークを共有
【閉会あいさつ】 11:50頃	○事務局から閉会のあいさつ

3 「ワールド・カフェ」によるワークショップの流れ

■ワークショップとは

ワークショップとは、講師や先生から一方的に話を聞くのではなく、参加者が主体的に論議に参加したり、言葉だけでなくからだや場所を使って体験したり、相互に刺激し合い学び合う、グループによる学びと創造の方法です。今回は「ワールド・カフェ方式」という手法で実施します。

■「ワールド・カフェ」とは

「知識や知恵は、管理されがちな会議室で生まれるのではなく人々がオープンに会話をを行い、自由にネットワークを築くことのできる“カフェのような空間”でこそ創発される」という考え方に基づいた、話し合いの方法の一種です。

<特徴>

- ・アイデア出しをする際に効果的な手法です。
- ・年齢にとらわれない参加者同士の自由な対話を行えます。
- ・本物のカフェのようにリラックスした雰囲気の中で、テーマに集中した対話が可能です。
- ・自分の意見を否定されず、尊重されるという安全な場で、相手の意見を聞き、つながりを意識しながら自分の意見を伝えることにより生まれる「場の一体感」を味わえます。

